



# ふれあい

2016年7月  
現在の会員数  
男性 1,242名  
女性 514名  
合計 1,756名

2016年/7月  
**150号**

題字 府中市長 高野律雄 書

公益社団法人府中市シルバー人材センター発行/府中市寿町3-2 ふれあい会館2F/TEL042-366-2322



第67回 定時総会開催(ふるさとホール)



永年就業会員の表彰

## ●目次

- 平成28年度「第67回定時総会」・「第1回臨時理事会」… 2
- 恒例の多摩川ボランティア清掃…………… 3
- 役員・班長・地域委員合同会議…………… 3
- 広報紙「ふれあい第150号記念座談会」… 4～5
- 小学生・高齢者「自転車競技大会」…………… 6
- 生涯現役！輝くシルバーさん…………… 6
- 働く会員の職場訪問…………… 7
- 会員さんからの投稿…………… 7
- 会員表彰…………… 8
- 子育てひろば ベビーゆうゆう …… 8
- お知らせ…………… 8

# 平成28年度「第67回定時総会」

6月17日(金)午後1時より定例会場である「府中の森芸術劇場ふるさとホール」で府中市シルバー人材センターの定時総会が行われました。

松田常務理事の司会で、まず渋谷会長より、熊本地震に関連しての危機管理の話に始まり、事業拡大、会員増強、安全第一、法令遵守、地域貢献等5項目について強調されました。続いて5名の来賓を代表して高野府中市長の祝辞の後、祝電披露がありました。

10年継続就業の会員表彰では、津金さわさんと野村義忠さんの2名が受賞者27名を代表して会長より表彰を受けられました。

来賓の方々が退席された後、総会の次第に沿って、渋谷会長が議長になって進められました。山口副会長より会員数1774名のところ、出席者256名、委任状提出者が889名合計1145名で、過半数を超えており本総会が有効であるとの報告がありました。議事に先立ち、和田監事より平



成27年度の会計・業務が適正に行われたとの報告がありました。第1号議案「総会議事運営規則の制定(案)」は、徳田理事から説明があり、賛成多数の拍手を持って可決承認されました。次に、「平成27年度事業実施報告」は、松本理事から説明があり、了承されました。第2号議案「平成27年度決算の



承認」は、橋本理事から説明があり可決承認されました。第3号議案「役員選任の承認」については、松田理事と高木監事の再任の紹介が議長からあり、賛成多数で可決承認されました。続く報告事項は、「平成28年度事業計画」と「同収支予算書」について、田嶋理事と、近藤理事からそれぞれ説明があり了承されました。各議案ともスムーズに審議され、全ての議案が可決承認されました。



## 第1回臨時理事会

府中市シルバー人材センター「第67回定時総会終了後、臨時理事会が開催されました。

一般社団・財団法人の法律規定に従い常務理事(業務執行理事)の任期満了に伴い松田肇理事が常務理事に推薦され可決承認されました。

## 恒例の多摩川 ボランティア清掃

4月10日(日)に府中市第43回多摩川清掃市民運動が開催され、例年通り当センターも参加しました。好天气に恵まれ、少し汗ばむくらいでした。調布市との境から国立市との境までの多摩川河川敷を9区画に分け、市民を挙げてのボランティア活動なので、多くの町内会や学校、団体が参加していました。



当センターは、第6集合場所に近い、郷土の森府中市総合体育館南の多摩川土手に本部を設置し、8時45分に集合した参加者は受付で氏名・町名を記入し、ボランティアアカードに印を頂きました。参加者は108名と昨年同様100名を上回り、緑や青のシルバー作業衣が通行の方たちの目をひきました。

松本地域委員長や山口副会長の挨拶ののち、集合写真を撮り、掃除用具や、ごみ回収袋を持って、9時から清掃をはじめました。

参加者が多いので、土手や河川敷の草むらの奥を覗いても、ごみが全くありません。やっと見つけた、たばこの吸い殻や、小さなあめ紙などを大切そうにごみ袋に入れていました。



ごみで膨らんだ袋を持つている方がいたので聞くと「運よくごみの多い場所を見つけた」とのことでした。

満開の桜の下、1時間足らずの活動を終え、各々の収穫を、ごみ集積所に届け、飲物と参加記念の熱中症対策計を頂き、解散となりました。

## 役員・班長・地域委員 合同会議開催

6月1日(水)ふれあい会館において総勢80余名が一堂に会して開催されました。

渋谷会長から「昨年度は決算の結果、赤字に陥らずに健全に終わった。また、本年度の基本方針は、会員の増強、安全就業、就業途上安全、適正就業そしてボランティア活動を更に推進する」との挨拶がありました。

続いて松田常務理事から、昨年度の事業報告、決算報告と、本年度の事業計画、予算案の説明がありました。規程集も、3年振りに改定され、配布されました。

その後、松本地域委員長から本年度の地域活動方針、主要行事日程の説明があり、会員とセンター



との円滑な情報交換を図ることを目的とした「地域懇談会」について、また社会貢献活動が益々活発に行われ、センターのイメージアップに寄与するための「ボランティア活動」の推進について説明がありました。

その後各地域毎に分かれ、地域懇談会、ボランティア活動等について、会員の積極的な参加に向けて、意見交換が行われました。

# 広報紙 「ふれあい」第150号記念座談会

「ふれあい150号発行に至るまで」

会員の皆さんにお読みいただいている、広報紙「ふれあい」は昭和53年10月1日「事業団だより」として第1号を発行しました。それから38年、今号で第150号を迎えました。節目の号にあたり、編集にご尽力いただいた諸先輩を迎えて変遷を振り返り、今後より多くの会員に親しまれる広報紙にするための座談会を行いました。

## ●シルバー人材センターの 歩みと共に

—それまでの高齢者事業団から、平成2年に社団法人府中市シルバー人材センターに登録変更し、8月に現在のふれあい会館がオープンしました。その頃の話からお願いします。



**飯田** 「広報紙は82号（平成11年7月）から、私がパソコンで入力してデータ入稿するようになり、校正も自分たちでできるよ



うになりました。それまでは印刷屋さんで原稿を出して編集や割り付けをお願いしていたと思います」

—紙質が硬くて今と違いますね。裏面に「府中の森芸術劇場」の広告も載っています。

**飯田** 「81号から、ケナフ（一年草。紙の原料として利用できる）で作った紙を使うようになりました。府中市内で栽培していたもので紙を作るといふこだわりもあったのですが、115号で変更しました」



**田中** 「紙といえば、「東京都庁の都民広場」で開催された「国際高齢者年フェアインTOKYO」で、府中のシルバーでケナフの紙すきの実演をしたことを思い出します。83号にはその様子が表紙を飾りました」

**徳田** 「広告は96号（平成15年4月）で止めたようですが、紙面を充実させるために、また復活してもいいですね」

—そして創刊100号（平成16年1月）を迎えます。



**田中** 「表紙の写真はふれあい会館の屋上で写しました。できたてのシルバーのユニフォームをみんなを着て、『祝100号』の文字も発砲スチロールを切って手作りして屋上まで運びました」

—表紙を見ても気合が入っていますね。まだ先ですが、200号では、ぜひ参考にさせていただきます。

●府中市のイベントが紙面を飾る

―活動の場が外にも広がるようになっていきます。

**飯田**「平成16年に市の「商工まつり」に初出展したのが、市のイベントに関わるきっかけになったと思います。

**田中**「シルバアの相談に応じますという主旨でしたが、人があまり集まらず「福引き抽選会」を行いました。総会の記念品の残り物、ポットやかぼんなどを景品にして。いい経験でした」

―シルバーフェア（平成20年）も始まりますね。

**飯田**「初めは『シルバーフェアエイト』といって、近隣8センター（調布、日野、八王子、多摩、町田、狛江、稲城）と一緒に、持ち回りで開催しました」



より親しまれる広報紙「ふれあい」のために

**田中**「他のセンターと一緒にするのは刺激があつてよかったのですが、運搬など苦勞も多く、8カ所を一巡して終わり、その後は単独でフォーリスで開催するようにしました」

―平成20年5月年にふれあいシヨップ「ゆうゆう」がオープンしました。

**飯田**「118号の表紙を飾り、地域で仕事を開拓するという記事が新聞にも取り上げられました」

●多くの会員さんに

読まれる広報紙

―平成23年から公益社団法人になりました。最後に会員に読まれる紙面づくりについてお聞かせください。



**徳田**「133号（平成24年1月）から今の体制になって、飯田さんの仕事を引き継いでパソコン

で写真と原稿の割り付けをしていましたが、現在は印刷会社が変わり、全面カラー刷りでデザインも任せられるようになりました」

**田中**「途中から会員の短歌や川柳など投稿も募るようになって、誰の投稿が載っているというところで、読んでくれるようになりしました」

**徳田**「思うように集まらないので、この場を借りて会員の皆さんにお願ひしたいです」



**西隈**「以前は会員さんから記事の投稿を募ったこともありましたが、長い旅行記を途中で割愛することもできず困りました」

**徳田**「毎号内容を決め、各委員が取材した記事と写真を大まかに割り付け、校正もしなければなりません。3回の委員会です1号分を作るのはけっこう大変な

作業です」

**田中**「苦勞して作っていることはよく分かりますが、会合やイベント報告だけではなく、自分の職場訪問などが載ると、それを機会に読むようになる人が増えると思います」

**西隈**「細かい字で文字数が多いと、初めから躊躇してしまうので、字を大きくして写真を多くしたらいいのではないだろうか」

―現場の声を重視したり、文字を大きくしたりというご意見や、他のセンターの広報誌なども参考に、紙面づくりに活かしていこうと思います。本日はどうもありがとうございました。

■出席者

飯田博さん

（元副会長・広報部会長）

西隈邦彦さん

（元副会長・広報委員）

田中和美さん

（元理事・広報副委員長）

◆事務局

馬場次長、伊澤主任

◆広報担当

徳田、青柳、服部、坂本

### 平成28年度「小学生・高齢者自転車競技大会」

6月4日(土)朝10時30分から府中第三小学校校庭で小学校の10チームと高齢者チーム11チームが参加して開かれました。府中市シルバー人材センターからは「PCことぶき同好会」と「自転車駐輪職群」の2チームが参加しました。小学生・高齢者の自転車による交通事故が多く発生することを防ぐために「自転車安全利用五則」を守り安全ルールを守るための催しです。

競技は決められたコースを「正しく、安全に走行できたか」で採点され減点0を目指し競い合い結果小学生・高齢者の各チーム6位までが表彰されました。「自転車駐輪職群」チームが5位に入賞、個人成績では西田会員が4位に選ばれました。



## 生涯現役！輝くシルバーさん⑥

### 清掃業務で働く 堀 美富栄さん

シルバーに入会して3年、ずっと清掃業務に携わってきた堀美富栄さん。お会いした日も市内の二つのマンションでの仕事終りで、「シャワーを浴びてきたんですよ」と言いながら、すぐに手首の傷跡を見せてくれました。

昨年3月、マンションの外回りを清掃中に、車止めに足を引っ掛け転倒し、右手首を粉砕骨折してしまったとのこと。幸い通院で手術し、シルバーの傷害保険などで治療費用の大半が賄われたものの、思わぬ利き腕の怪我。「日常生活も大変で、友人が一週間も泊まり込んで世話をしてくれました」と振り返ります。

そんな堀さんの一番の趣味は歌。シルバーの「初音会」で月2回、お休みの日には友人と昼カラオケを楽しんでいます。先生に習った経験もあり、10年ほど前には「全日本歌謡研究会」で優勝してハワ

イ旅行に行かれたという腕前。姉妹一緒の旅行やラジオを聞きながらの読書と話は尽きません。

旧満州ハルピン市に生まれ、帰国後、新潟県長岡市で高校生まで過ごされた堀さんは、中学、高校とバレーボールに打ち込み、東洋紡の実業団チームで活躍されたそうです。「こんなに長く自分のことを話したのは初めて」と明るく笑う堀さん。民間工場での仕事も増え忙しそうですが、くれぐれも怪我に気をつけてください。



### 働く会員の職場訪問 フォーリス・伊勢丹駐輪場整理業務

4月15日開催の「フォーリス開業満二十周年記念祝賀会」で、シルバー人材センター（以下センター）が「駐輪場整理業務を通じ、利用者へのサービスに多大に貢献された」との理由で（株）フォルマから感謝状を頂きました。

この機会に、グループリーダー・大森長明さんから5月13日の午後2時頃、フォレストサイドビル駐輪場にて、お話しを伺いました。

フォーリス・伊勢丹の駐輪場はこの駐輪場の他に、フォーリス・伊勢丹ビル周辺に四カ所（東、北、西、南）あります。

メンバーは、現在、総勢14名で、3グループに分け、午前と午後をその内2グループが担当し、順次ローテーションしているとのことです。

この業務がセンターに依頼されたのはフォーリス開業以来で、大森さんは開業の翌年から19年間この業務一筋に務めて来られたとのことです。

業務を遂行するに当たって、月

一回会議を開催し、お客様と接したときの状況を報告し合い、良かった点や改善点があればみんなで共有し、日々の業務に反映しているとのことです。

気遣いは、これらの駐輪場を利用されるお客様の多くがフォーリスや伊勢丹に行かれるので、気持ちよく接客するよう心がけているとのことです。

お客様から「気持ちよく駐輪でき、おかげで買い物もスムーズに楽しくできました」との一言が励みになるとのことでした。



## 会員さんの作品展の写真・絵画・書・俳句・川柳など



「アジサイ」  
芝辻克己さん：パソコン水彩



「新緑の武家屋敷通り」  
吉田和太郎さん：パソコン水彩



「キカラスウリ」  
二関美沙子さん：写真



「ノルエーソグネ・フィヨルドにて」  
松島正子さん：写真



「山梨のラベンダーとアジサイ」  
田丸博己さん：写真



「仲よし」  
田中和美さん：写真



「孫と作品」  
八木良尚：写真

消費税 川柳三題  
ここにもいたか 狼少年  
内心は 喜びながらも 非難する  
見え見えの 筋書き通り 消費税  
鏡 陽次

「消費税川柳三題」  
鏡 陽次さん：川柳

●毎号会員の皆様からの投稿をお待ちしております。下記Eメールアドレスまたは事務局まで奮ってご応募ください。  
fsc@fsc.or.jp

### 会員表彰 (敬称略)

- 青木弘次 赤塚久子
- 磯崎武徳 岩本賢司
- 白井和子 遠藤勝昭
- 大海茂子 荻野八代枝
- 金坂光江 金子昭雄
- 小椋山利康 塩沢登美子
- 新藤 護 高木嘉子
- 竹田祥江 田代 茂
- 田中忠義 津金さわ
- 野村義忠 原 敬
- 土方明男 平原かつよ
- 牟田口芳弘 村野正明
- 柳 博隆 吉田 實
- 渡邊 文判

27名



### 子育てひろば ベビーゆうゆう

府中市の委託事業として、子育て支援ひろばが、4月11日に晴見町商店街にオープンしました。

3歳以下のお子さんと保護者が一緒に室内で遊んだり、おむつ替えや授乳、子育て情報や支援相談などが無料で利用できます。(毎週月・水・金の10時～16時 年末年始などを除く)

ベビーゆうゆうの部屋を訪ねましたが、畳のへりは子供向けの犬のイラストで縁どられ、飾りつけは会員の細やかな心遣いで暖かな雰囲気です。寄贈された玩具や絵本も沢山あり、楽しく遊べます。




### 平成28年度主な行事予定

- 8月 商工まつり (5～7日)
- 9月 地域懇談会  
(実施期間9月～3月)
- 10月 交通安全式典パレード (10日)  
交通安全式典パレード (10日)  
けやき並木清掃ボランティア (20日)  
府中リサイクルフェスタ2016 (22日)
- 11月 府中市民協働まつり  
つながりフェスタ (26～27日)  
府中市シルバー  
人材センターフェア (24～25日)
- 1月 役員班長合同懇談会 (13日)  
第2回安全推進大会 (20日)
- 2月 第6回ふれあい作品展 (17～19日)

### 「府中シルバー会員懇談会 日帰りバスツアー」ご案内

9月16日(金)バスツアーが予定されています。「江ノ島・三崎のマグロと迎賓館赤坂離宮」を巡る旅です。「三崎館香花」にて、「マグロ3種御膳・マグロかぶと焼付」昼食と三崎産直センターで「新鮮魚介類」の買い出し。「迎賓館赤坂離宮」の見学コース。是非お楽しみに！



**新会員証の  
交換をしています。**  
(平成28年7月から平成28年9月30日まで)

センターの行事(定時総会、研修、ボランティア活動等)にご出席の際は、必ず新会員証ご持参ください。

### 計 報

- 佐伯良春 (西府町)
- 下永 勲 (多磨町)
- 板橋 衛 (小柳町)
- 篠沢行雄 (新町)
- 笠見忠久 (白糸台)

### 編 集 後 記

「第67回定時総会」も無事に終わり平成28年度の方針がスタートします。

広報紙「ふれあい」も昭和53年10月1日に第1号「事業団だより」として発行され37年で節目の第150号を迎えるに至ります。

シルバー人材センターの歩みを振り返る企画として座談会を取り上げました。

長い変遷を経てこれからも多くの会員の皆さんに読まれる紙面づくりを目標に努力してゆきたいと思えます。

(広報委員会 徳田)

